

名古屋大学 医学系研究科・教授 公募要領

1	募 集 件 名	教授の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所 属	大学院 医学系研究科 総合保健学専攻 予防・リハビリテーション科学 作業療法科学講座	
4	募 集 内 容	[職務内容（業務内容、担当科目等）] （雇入れ直後） 《業務内容》 ・作業療法学分野の研究と教育 ・医学系研究科及び名古屋大学の管理運営業務 《担当科目》 ・大学院 - 博士前期課程：リハビリテーション特論 II, リハビリテーション研究実践セミナー, リハビリテーション療法学セミナー I, リハビリテーション療法学セミナー II, 特別研究 等 - 博士後期課程：リハビリテーション療法学特講 II, リハビリテーション研究実践特講セミナー, 特別研究 等 ・学部 - 専門分野に関連する専門基礎科目, 全学教育科目, 専門科目 等 （変更の範囲） ・東海国立大学機構が指定する業務 [勤務地] （雇入れ直後）愛知県名古屋市東区 （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所 [募集人員] 教授・1名 [着任時期] 2026年4月1日以降のできるだけ早い時期	
5	募 集 研 究 分 野	大分類	医学
		小分類	リハビリテーション学（作業療法学）
6	勤 務 形 態	常勤 契約期間：期間の定めなし 試用期間：あり（採用日から6か月）	
7	応 募 資 格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] 名古屋大学の方針に基づき、作業療法学分野の大学院及び関連する学部の教育・研究について、指導者としての能力と熱意、そして高い倫理観を持っており、以下の各項の条件を満たす者 1. 作業療法学分野について、高度の学識および高い倫理性と優れた業績を有し、作業療法学分野の研究・教育を国内外にリード・発展させ、大学院・学部の教育・研究を意欲的に展開する、指導者としての優れた能力と熱意を有すること。 2. 作業療法士の資格、並びに博士の学位を有すること。	

		3. 作業療法学に精通し、作業療学分野の研究と教育に熱意を有すること。 4. 作業療学分野の実務経験（教育経験を含む）を5年以上有すること。 5. 作業療法学講座の長として研究および教育活動を運営する能力と熱意を有すること。 6. 名古屋大学医学系研究科（保健学）の推進する組織改編と人材育成および名古屋大学の進める取組みに積極的に関わり推進できること。 7. 赴任後の任期として、作業療法学講座の長としての研究および教育活動を発展させるために十分な年限を有すること。 8. 業績（研究業績、教育業績、社会的貢献を含む）と人物の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用する。 9. （日本語を母語としない方については）高度な日本語能力を有すること。
8	待 遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、保険等）] ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001585.html ・専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされる。 ・休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日） ・加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止
9	応 募 期 間	2025年10月7日～2025年12月8日
10	応 募 ・ 選 考 結 果 通 知 連 絡 先	[応募方法（提出書類の送付先）] 《提出書類》 (1) 履歴書（様式1、ホームページよりダウンロードしてください。） (2) 業績目録（様式2、ホームページよりダウンロードしてください。） (3) 作業療法学領域での主たる学術論文3編の別刷りまたは写し なお、それぞれの論文について400字程度の日本語要約を付けてください。 (4) これまでの研究・教育の概要と研究・教育への抱負（A4用紙2頁以内） (5) 照会可能な方2名の氏名・所属・連絡先 (6) 「11.その他」に記載の様式1「類型該当性の自己申告書とフローチャート（別紙）」1部 *上記の提出書類をPDFにして提出してください。（(1)～(5)は一組にまとめてください。） 《提出先》 名古屋大学医学部・医学系研究科 大幸地区事務統括室 大幸総務係 E-mail：shomu1★met.nagoya-u.ac.jp（★を@に変換してください。） *応募は全てPDFにてE-mailにて送付してください。メールのタイトルは、「作業療法学講座 教授応募」としてください。E-mailでの提出はファイルが約10MBを超えると受信できない可能性があります。その場合は分割して提出してください。

		《応募締切》 2025 年 12 月 8 日（月）午後 5 時必着 《問合せ先》 名古屋大学大学院 医学系研究科 総合保健学専攻 作業療法学 寶珠山 稔 〒461-8673 名古屋市東区大幸南一丁目 1 番 20 号 TEL : 052-719-3159 E-mail : hoshiyama.minoru.s8★f.mail.nagoya-u.ac.jp (★を@に変換してください。) 《ホームページ》 名古屋大学大学院医学系研究科・医学部保健学科のトップページ (http://www.met.nagoya-u.ac.jp/) の「教員公募」欄から入ってください。 [選考内容（選考方法、採否の決定）] ・書類選考の上、面接を実施する。 ・面接実施者については、電子メールまたは電話で連絡を行う。 ・応募者への最終結果の連絡は、採用者決定後に電子メールで行う。
11	そ の 他	・名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 ・面接に要する交通費は支給しません。 ・2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際には「類型該当性判断のフローチャート」を確認したうえで、様式 1「類型該当性の自己申告書とフローチャート（別紙）」の提出が必要となります。以下から自己申告書様式をダウンロード・記入し、他の応募書類とともにご提出ください。 https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/QokKx7KKTEmi3rq なお、採用となった場合は別途「誓約書」の提出が必要となります。 ・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。 ジェンダー・ダイバーシティセンター Web サイト： https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロッキング（Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB）推進宣言： https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html ・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。